



2024年2月9日

各位

会社名 サンコール株式会社  
代表者名 代表取締役 大谷 忠雄  
(コード：5985、東証スタンダード)  
問合せ先 取締役 専務執行役員  
管理本部長 金田 雅年  
(TEL. 075-881-5280)

## 業績予想の修正及び役員報酬の一部自主返納に関するお知らせ

当社は、2023年11月10日に公表いたしました「2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」における2024年3月期通期連結業績予想を修正することといたしましたのでお知らせします。

また、役員報酬の一部自主返納につきまして申し出がありましたので、併せてお知らせいたします。

### 1. 連結業績予想について

(1) 2024年3月期通期 連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 52,000	百万円 △2,600	百万円 △2,100	百万円 △1,600	円・銭 △53.18
今回修正予想 (B)	51,000	△3,500	△2,800	△4,800	△159.53
増減額 (B-A)	△1,000	△900	△700	△3,200	—
増減率 (%)	△1.9%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	53,399	304	848	557	18.57

### (2) 修正の理由

売上高につきましては、自動車分野では市場が回復傾向ではあるものの前回予測からは受注減少となっており、また電子情報通信分野ではデータセンター向け投資抑制が続いており、HDD用サスペンションの売上が前回発表予想を下回る見込みとなりました。

営業利益、経常利益につきましても、上記の売上減少の影響に加え、HDD用サスペンションの新機種増産準備にかかる費用の増加及び訴訟対応に要する弁護士費用・その他の費用などの影響により前回発表予想を下回る見込みです。

また、経常利益の悪化に加えて、本日2024年2月9日「固定資産の減損損失の計上及び繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ」に公表いたしましたとおり、海外連結子会社の固定資産の減損損失の計上、及び当社繰延税金資産の取り崩しにより親会社株主に帰属する当期純利益も前回発表予想を下回る見込みです。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 役員報酬の一部自主返納について

本業績予想の修正を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、下記のとおり役員報酬の一部を自主返納する旨の申し出がありましたので、お知らせいたします。

### (1) 報酬返納の内容

代表取締役 社長執行役員	報酬月額の 30%
代表取締役 副社長執行役員	報酬月額の 15%
業務執行取締役	報酬月額の 10%

### (2) 報酬返納の期間

2024年2月から3月までの2カ月間

経営陣一同、業績回復及び今後の成長に向けて全力を尽くす所存であります。

今後とも株主の皆様をはじめとする関係各位のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

以 上